

2024年9月19日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

JAしみずは、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、地域から愛され、組合員とともに歩む農協を樹立することを経営理念として掲げています。

私たちJAは、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

清水農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- お客様に提供する商品は、JAバンクグループの中央機関である農林中央金庫において、基本的な利益、損失、その他のリスク、手数料の水準等が適切なものであることを確認しております。社会情勢も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	9 (前年度末：8)
株式型	6 (前年度末：6)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	11 (前年度末：11)	

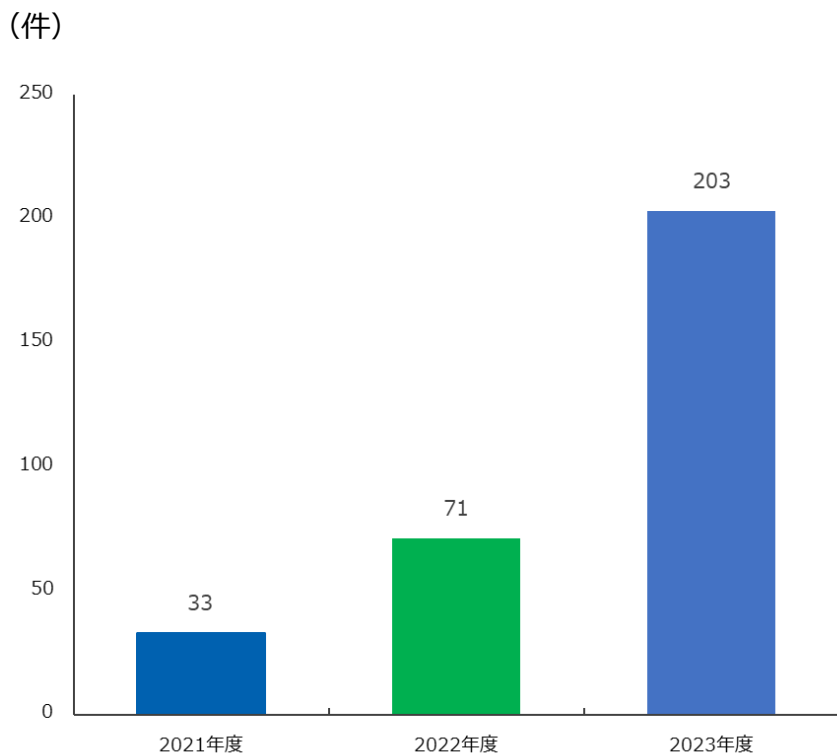
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

I.取組状況

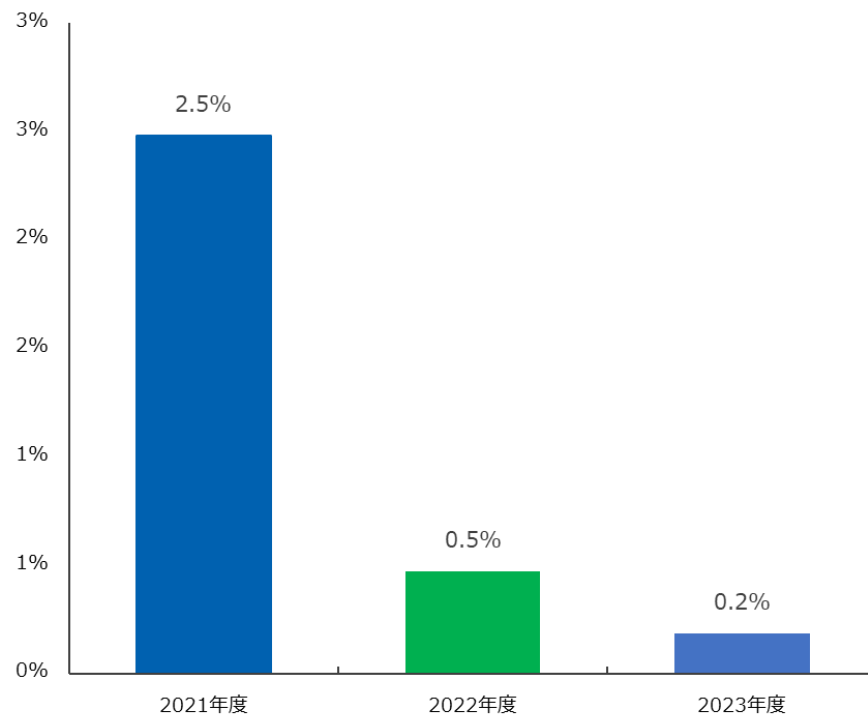
2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまとの対話を重視し、金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>

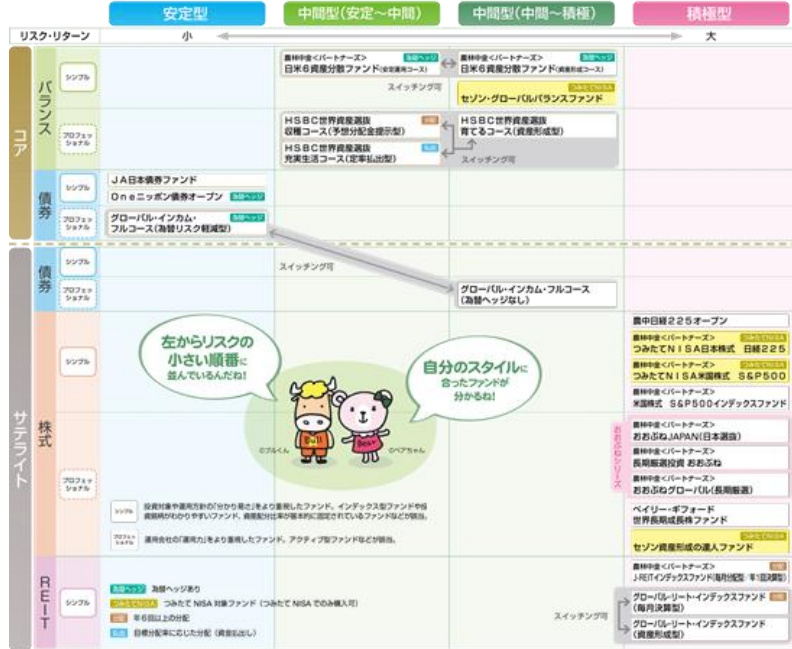


I. 取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客さまの投資判断に資するよう、リスク特性・手数料等の重要な影響を及ぼす情報について、分かりやすくご説明するために、取扱っている商品の特徴や手数料等を一覧で確認できるJAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ、簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。また、高齢のお客さまには、ご家族の同席を求め、より丁寧な説明をおこなっております。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンク セレクトファンドマップ



コア・サテライト戦略について

保有する資産を守りながら「コア(中核)資産」として「コア」に投資し、残りの資産を「サテライト(衛星)資産」に分散して運用する方法

＜イメージ＞

コア：国内の約6,000本の中から、JAバンクが独自の基準で長期投資に適した投資信託を選定しました。

JAバンクのセレクトファンド

主な選定基準等

- 1 長期投資：長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料：手数料が良心的な水準であること
- 3 運用実績：過去の運用実績が相対的に良好であること
- 4 将来性：資産形成に適合し、適度に分配金を支出する投資信託ではないこと
- 5 運用体制：運用体制について、外部機関の評価を高いこと

お客さまの長期投資にとって最善の提案を目指し、投資信託を厳選してまいりたい!

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」(金融事業者様)

1. 当組合の基本情報 (当組合はお客様に金融商品の販売又は販売仲介) をする者です)

組合名	清水農業協同組合
登録番号	登録金融機関 東京財務局長 (警)第 130号
加入協会	あみせん
当組合の概要を記したウェブサイト	https://www.ja-shimizu.org/

2. 取扱商品 (当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです)

行名 (投資性なし)	○	行名 (投資性あり)	—
国内株式	—	外国株式	—
円建て債券	—	外貨債券	—
特殊な債券 (仕組債券)	—	投資信託	○
ファンドマップ	—	ETF、ETN	—
REIT	—	その他の上場商品	—
保険 (投資リスクあり)	—	保険 (投資リスクあり)	—
これら以外の商品	—	あみせん	—

※他に売買を取扱っております。

3. 商品ラインナップの考え方 (商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです)

JANICで、いろいろな投資に関する適切な商品を選ぶと、お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の商品の追加で「JAバンク セレクトファンド」を活用してまいります。

「JAバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準のもとに商品を選定しております。選定にあたっては外部有識者の知見も踏まえ検討しており、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行ってまいります。

※長期投資 将来の成長に向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること (いわゆるテーマ型ファンドではないこと) ※手数料 手数料が良心的な水準であること

※運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること

※将来性 これからの将来に向けて高度な成長を期待し、資産形成に向けては、適度に分配金を支出する投資信託ではないこと

※運用体制 運用体制について、外部機関の評価を高いこと

上記の考え方には、ホームページに掲載をしております。

<https://www.jabank.org/sp/tanenu/toushinaku/select/>

※注、投資に関するお申し込みについては、JAバンクでは、都道府県会員・利用者の皆さまのリスク許容度 (※1) を確認し、リスク許容度に沿った個別商品をご案内しております。

※1：リスク許容度は、ご自身の経験に基づいてご判断をいただくもので、JAバンクでは、リスク許容度を4段階とし、それぞれのリスク許容度に沿った複数商品をご用意しております。

4. 苦情・相談窓口

当組合お客様相談窓口	054-367-3206
加入協会共通の相談窓口	あみせん
金融庁消費者ホットライン利用者相談室	0570-016811 (03-5251-6811)

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- ・ J Aしみずでは、お客さまの意向に沿った商品選定や情報の提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

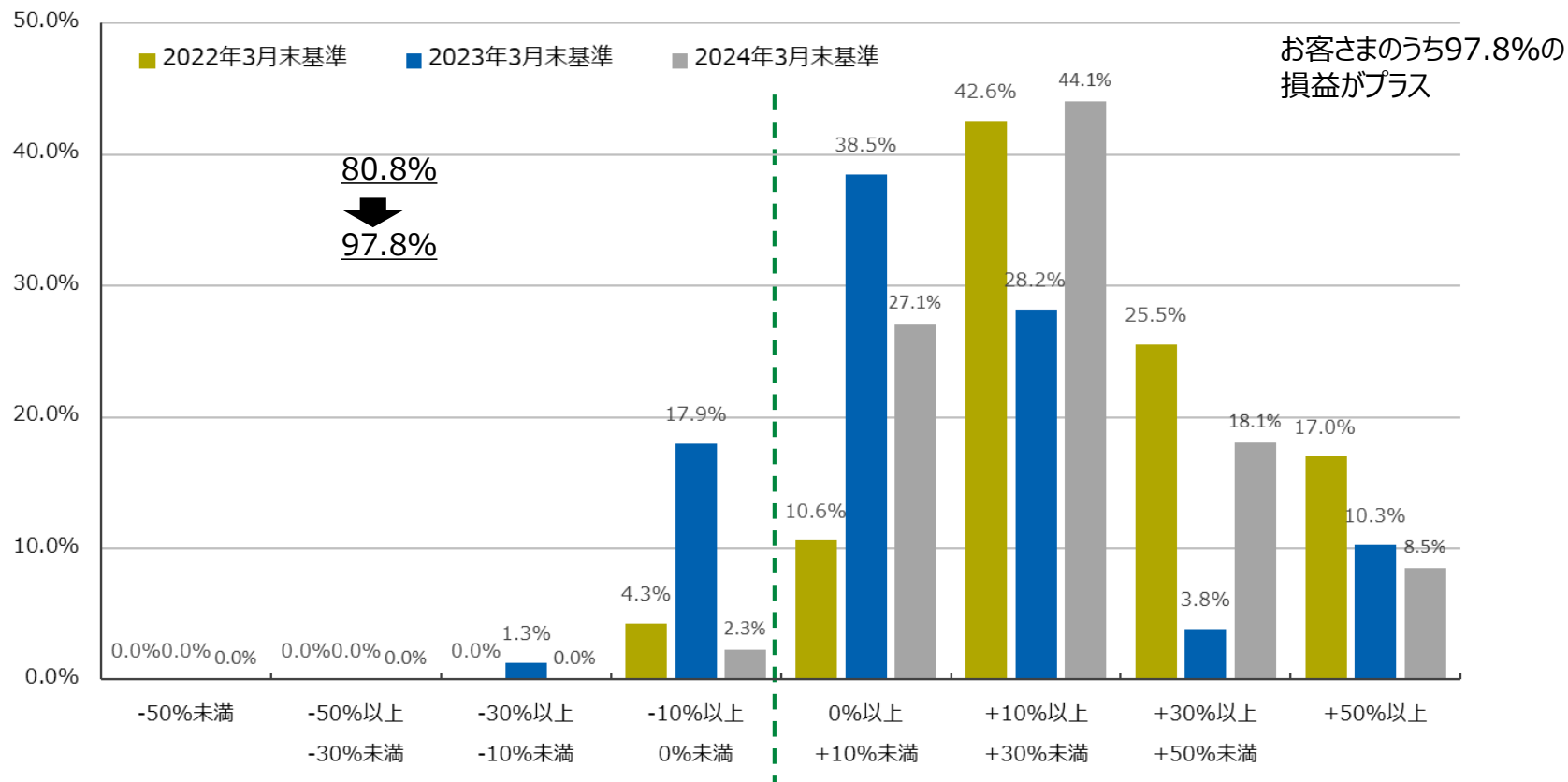
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】 【原則7本文および(注)】

- ・ J Aしみずでは、的確な商品・サービスを提案し、かつ堅実な事務を行うため、専門的な知識を有し適切な業務を行える人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の97.8%のお客さまの損益がプラスとなりました。

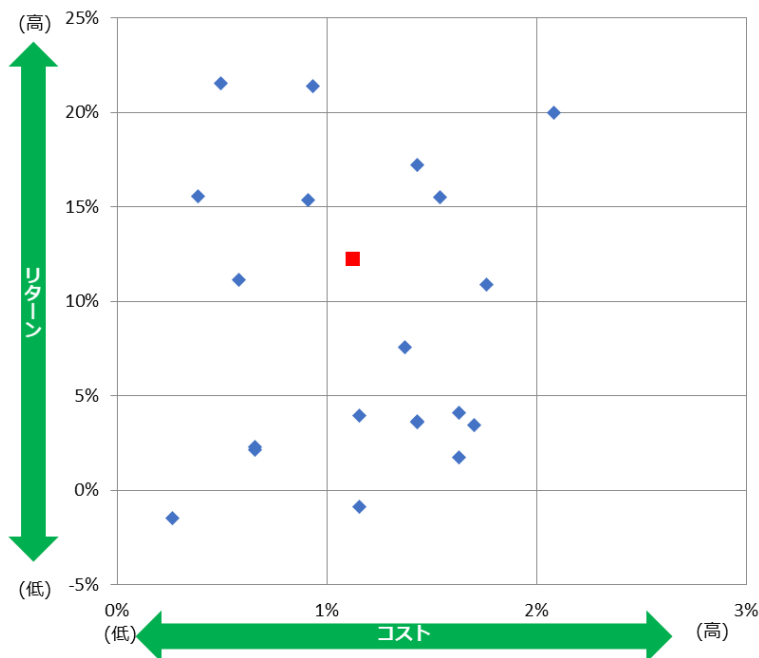


Ⅱ.比較可能な共通K P I

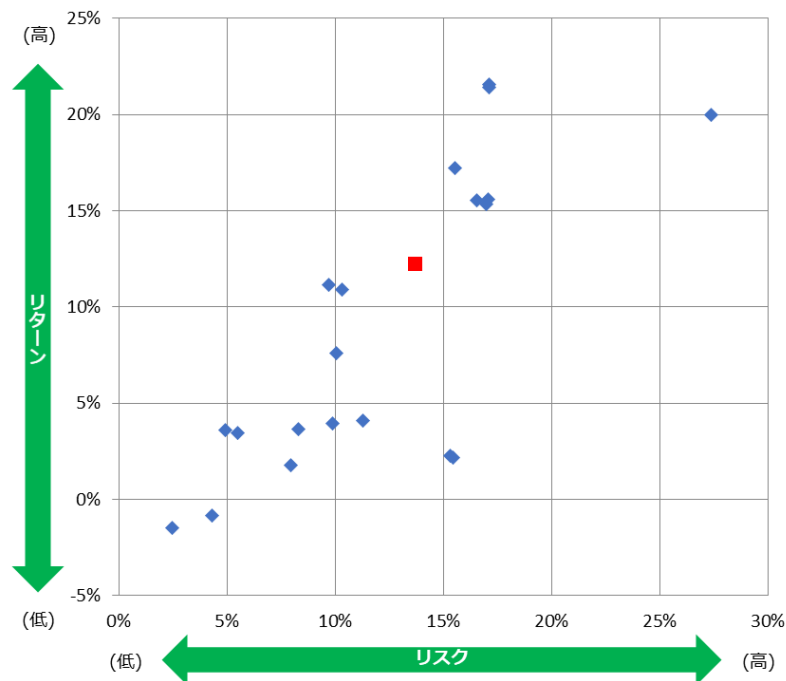
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.12%、平均リスク13.72%に対して、平均リターンは12.24%でした。

〈預り残高上位20銘柄のコスト・リターン〉



〈預り残高上位20銘柄のリスク・リターン〉



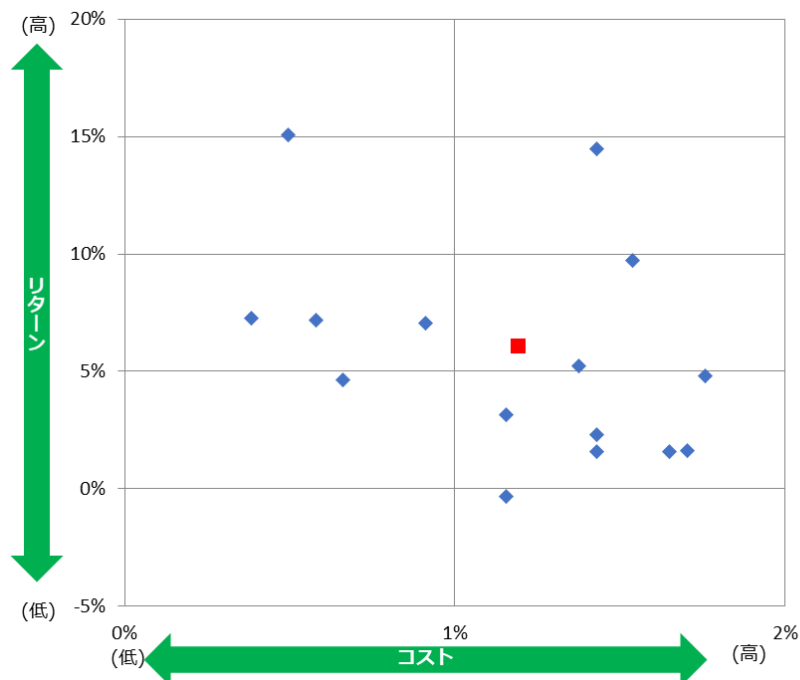
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

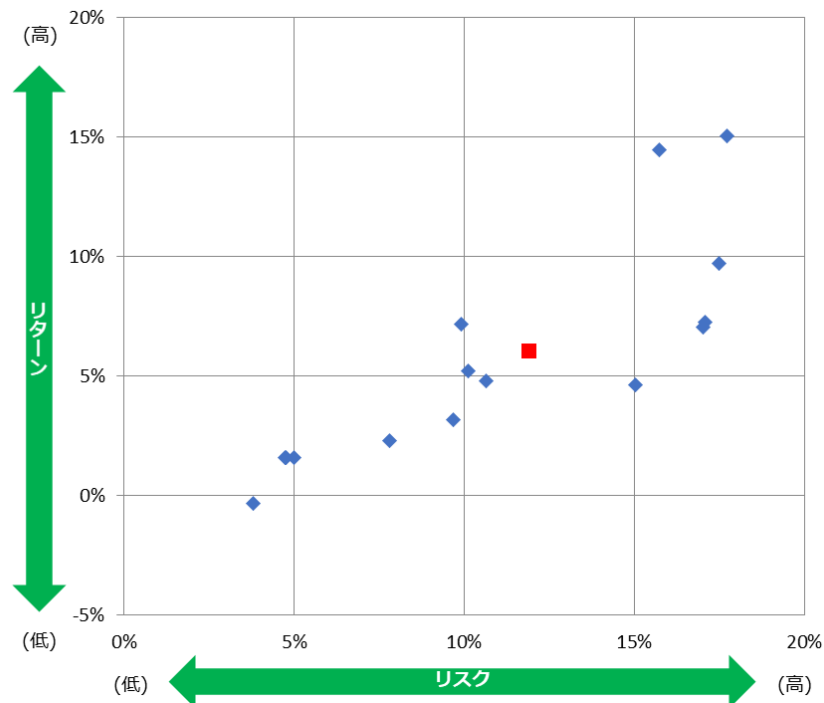
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.2%、平均リスク11.9%に対して、平均リターンは6.1%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



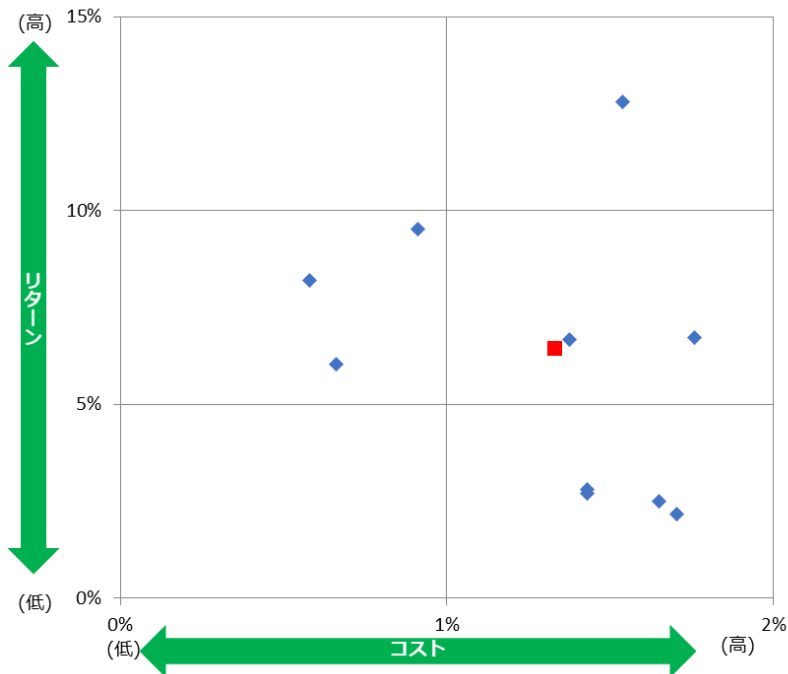
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

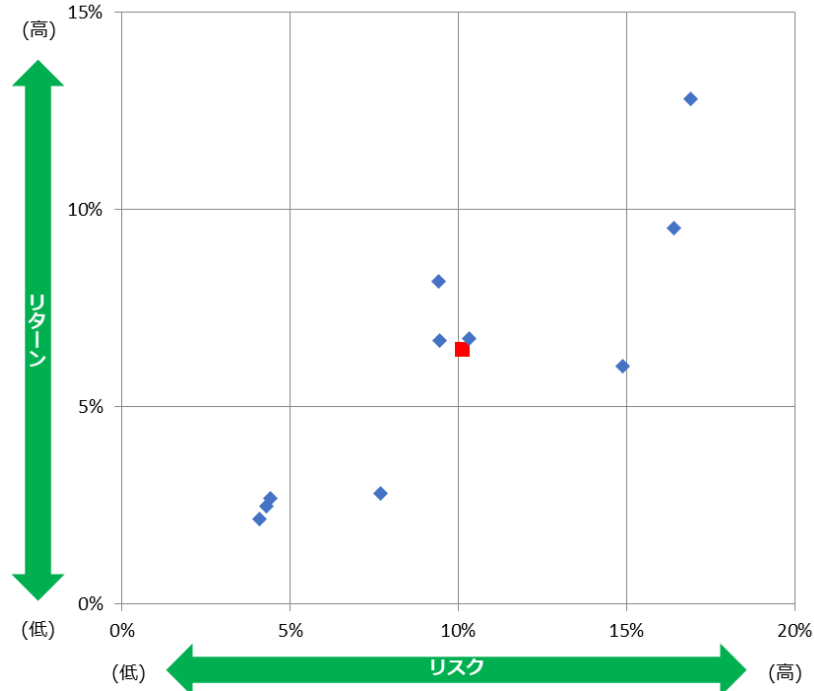
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.3%、平均リスク10.1%に対して、平均リターンは6.4%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
4	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
5	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
8	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
9	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
10	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
11	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
13	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
14	JA資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.60%	4.91%	1.43%
15	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
16	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント(株)	3.47%	5.52%	1.71%
17	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
18	JA資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	10.88%	10.30%	1.76%
19	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
20	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.24%	13.72%	1.12%

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.2%	10.1%	1.4%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.0%	17.0%	0.9%
3	J A海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.6%	5.0%	1.7%
4	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.1%	17.7%	0.5%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.7%	17.5%	1.5%
6	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.2%	9.7%	1.2%
7	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.3%	7.8%	1.4%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.3%	17.1%	0.4%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.2%	9.9%	0.6%
10	J A資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	1.6%	4.8%	1.4%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.6%	4.7%	1.7%
12	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.5%	15.7%	1.4%
13	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.3%	3.8%	1.2%
14	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.6%	15.0%	0.7%
15	J A資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.8%	10.7%	1.8%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.1%	11.9%	1.2%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.7%	9.4%	1.4%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.5%	16.4%	0.9%
3	J A 海外債券ファンド(隔月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.5%	4.3%	1.7%
4	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.8%	7.7%	1.4%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.8%	16.9%	1.5%
6	J A 資産設計ファンド(安定型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.7%	4.4%	1.4%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.2%	9.4%	0.6%
8	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.2%	4.1%	1.7%
9	J A 資産設計ファンド(積極型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.7%	10.3%	1.8%
10	J - R E I T インデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.0%	14.9%	0.7%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.4%	10.1%	1.3%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。